

消火活動中 熱中症！ - 西日本防災システム

2013 07 08

7月8日午前0時20分頃、千葉県市原市姉崎海岸のプラスチック製品などを保管している倉庫から出火し、消防車7台が消火活動に当たりました。火はおよそ8時間後にほぼ消し止められました。人的被害はないとのことでした。

この火事で、倉庫が全焼したほか、隣接する事務所などが焼けました。

また消火活動に当たっていた市原市消防局の消防隊員2人が熱中症とみられる症状を訴え、救急車で病院に運ばれましたが、症状は軽いということです。

警察や消防によりますと、全焼した倉庫は広さがおよそ2300㎡で、2つの会社がプラスチック製品などを保管していたほか、敷地内には廃プラスチックなどが置かれていたということです。

現場は、市原市の臨海部にある工業地帯で、近くには化学工場や火力発電所などが建ち並んでいます。

警察は倉庫を利用していた会社の関係者から話を聞くなどして火事の原因を調べています。消防士のかたの容態が軽いということで良かったですね。



映像はNHKニュース



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

